

- 1 自ら学び自ら考える生徒
- 2 認め合い協力する生徒
- 3 明るくたくましい生徒

燃える闘魂の輝く一条

特集！ 栃木県誕生 150 年 本日、6月15日は県民の日です

栃木県は、1873（明治6）年6月15日に当時の栃木県、宇都宮県の両県が合併して誕生しました。今年で誕生150年を迎えます。

栃木県では、「これを契機として、すべての県民がふるさと“とちぎ”に想いを寄せ、とちぎで生まれ、育ち、暮らす喜びと誇りを分かち合うとともに、県民一人ひとりが活力と希望に満ちたとちぎの豊かな未来づくりへ向かうことができるよう、『みんなで創る、未来のとちぎ』をキャッチフレーズに、オールとちぎで盛り上げていきましょう。」と呼び掛けています。

県や市はもとより、様々な団体や企業でも記念イベントやキャンペーンが展開されます。本校でも、栃木の歴史や魅力、将来目指す姿について子どもたちと学びたいと思います。ご家庭でも、この機会に「ふるさと栃木」を改めて知り、見て、感じてみてはどうでしょう。

以下に栃木県の歴史を簡単に紹介します。



栃木の歩み（栃木県HPをもとに）

詳しくは、県のHPや「栃木県史」等をご覧ください

【古墳時代～奈良・平安時代】 古墳時代から大和朝廷の勢力が東へ拡大してきます。各地に大型の前方後円墳がつくられたのはその表れと考えられています。この地には「下毛野国（しもつけのくに）」と「那須国」がありましたが、7世紀後半（古墳時代の終わりころ）には統一されて下野国、すなわち栃木県の原型が形作られました。政治の中心として国府が置かれ、下野国は9つの郡に分かれていました。国府付近には、国分寺・国分尼寺・下野薬師寺がつくられ、都から伝わった文化が栄えました。

【鎌倉～室町時代】 鎌倉時代には、小山・宇都宮・足利・那須などの下野武士が御家人として活躍しました。小山氏は下野国の守護を務めて栄えました。宇都宮氏は和歌などの文化面でも優れ、「宇都宮歌壇」と呼ばれて都で名声を高めました。また、足利学校は「坂東の大学」として宣教師がヨーロッパにまで隆盛の様子を伝えるほどでした。

【江戸時代】 徳川家康が幕府を開くと、中世以来の豪族は相次いで下野から姿を消し、天領や旗本領に細分化され大名や旗本が支配するようになりました。日光は幕府の聖地として、東照宮をはじめとする華麗な建物が作られ、特別に保護、崇敬されました。中でも宇都宮城藩は主に譜代大名が城主を務め、将軍が日光社参の際の宿城となるなど重要な働きを担いました。

【明治時代以降】 戊辰戦争を経て明治維新を迎えると、政府は廃藩置県を断行して下野国に10県（宇都宮、日光、吹上、黒羽、茂木、壬生、佐野、足利、大田原、烏山）を置き、その後整理統合が進められ、1873年（明治6年）6月15日に今日の栃木県が成立しました。県庁は、最初栃木町（現在の栃木市）に置かれていましたが、1884年（明治17年）に宇都宮町（現在の宇都宮市）に移されました。



◀県章 面積：6,408.09 km² 人口：1,898,513人（2023年4月1日）

県木：トチチノキ 県花：ヤシオツツジ 県鳥：オオルリ 県獣：ニホンカモシカ

3年生の部活動期間（引退時期）について

運動部に関しては、昨年度まで春季大会、総合体育大会に分かれていたものが一本化され、今年度より、総合体育大会として6月9日から宇河地区大会、7月7日から県大会が開催されます。これに伴い、運動部員の部活動期間をどうするか、生徒からのアンケートの回答を踏まえ、校内で検討してきた結果、次のとおりといたします。子どもたちの健やかな成長のため、今後ともご理解をお願いいたします。

【アンケート結果】

A「総体の試合が終了したら引退したい」52%

主な理由：勉強に専念したいから。試合に負けたら意味がないから。他にやりたいことがあるから。

B「大会後も一定期間活動したい」48%

主な理由：勝ち負けに関係なく競技自体を楽しみたいから。友人や後輩との絆を深めたいから。

後輩のために技術や心理面のサポートをしたいから。体がなまってしまうから。

【検討内容】

- ① 学校教育における部活動の意義： 体力や技能の向上、異年齢交流による好ましい人間関係の構築、自己肯定感・責任感・連帯感の涵養、学習意欲の向上、多様な学びの場の保障
- ② 学習指導・生徒指導・進路指導・学校行事等との関係： 適度な運動や趣味等への取組は学習効果を上げる上で有効（例 昨年度「朝ラン参加者」の学習への好影響）。
- ③ Aと答えた生徒への配慮： 部活動以外の活動への意欲も満たせるようにする。
- ④ 1・2年生が多い、逆に少ない部の活動への配慮： 部員数が多いと、一人当たりの活動量が抑制され、部員数が少ないと、競技自体が成り立たない。各部の状況に応じた手立てが必要。

【結論】

- ・運動部は、大会終了後の活動期間を原則7月21日（金）までとする。
- ・運動部は、大会終了後7月21日までの3年生が活動する曜日、主な活動内容を定める。
- ・3年生は、大会終了後の活動について自分の意思で選択し、保護者の同意を得て参加する。
- ・文化部は、原則コンクール等終了日までとする。

屋上菜園で ジャガイモが豊作!!



一条中には屋上菜園があります。6月8日は、6組の子どもたちと先生方、いつも活動のサポートをしてくださるボランティアさんで、ジャガイモの収穫を行いました。今年は大豊作。これからも自分たちで育てた野菜を給食や調理体験で使っていきます。



15 陸の豊かさも
守ろう



15. 陸の豊かさも守ろう

陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および逆転、ならびに生物多様性損失の阻止を図る

一条中は、SDGs（持続可能な開発目標）に関する学習を実践し、その達成に向けて努力しています